

【議 題】〈審議事項〉

市の歌について

【内 容】

八代地域市町村合併協議会の調整において「新市の歌については、新市において定める。ただし、現在の市歌及び市町村音頭等については、愛唱歌として傳承していくものとする。」とされておりました。

現在のところ新市の歌は制定しておりませんが、本年8月に新市誕生10周年を迎えるにあたり市内部で検討しました結果、愛唱歌である「わたしのまちは」を、市のイベント等で優先的に活用してはどうかとの意見があったところです。

つきましては、このことについて地域審議会にご意見を伺いますとともに、併せて、新市の歌を正式に制定した方がよいかについてもご意見を伺うものです。

八代市愛唱歌

わたしのまちは

作詞：河島 渉
作曲：岡 広志
編曲：森 俊之

① わたしのまちは
大きな川が
ほほえみながら 流れています
「昨日のつかれは とれたかい」
「元気で一日 やれるかい」
今日も朝日に 手を振りながら
大きな川が流れています
空から鳥の歌声が
わたしの八代 わたしの八代

② わたしのまちは
大きな川が
ささやきながら 流れています
「恋人どうして 来るがいい」
「ゆっくり話して いくがいい」
岸辺にきれいな 草花ゆれて
大きな川が流れています
空から雲の歌声が
わたしの八代 わたしの八代

③ わたしのまちは
大きな川が
かがやきながら 流れています
「悲しいときには 友を呼び」
「嬉しいときには 友を呼び」
この日があるから 明日があると
大きな川が 流れています
空から風の歌声が
わたしの八代 わたしの八代

わたしのまちは おおきな川が ほほえみながら ながれて
います。 きのうのつかれは とれたか い
げんきでいちにち やれるか い きょうもあさひに
て を 振りながら おおきな かわがながれて
います。 そら から とりのうたごえ が わたし の
やつし ろ わたし の やつし ろ